

愛産研 ニュース

愛産研ニュース

平成22年7月8日発行

No.100

編集・発行

愛知県産業技術研究所 管理部

〒448-0013

刈谷市恩田町1丁目157番地1

TEL 0566(24)1841・FAX 0566(22)8033

URL <http://www.aichi-inst.jp/>

E-mail aitec@pref.aichi.lg.jp

7 月号
2010

今月の内容

トピックス

技術紹介

- ・表面粗さ測定におけるフィルタ処理について
- ・ICP発光分析におけるマトリックスマッチングについて
- ・大気圧プラズマジェットによる織物の環境調和型加工について
- ・電磁波シールドについて

お知らせ

〈トピックス〉

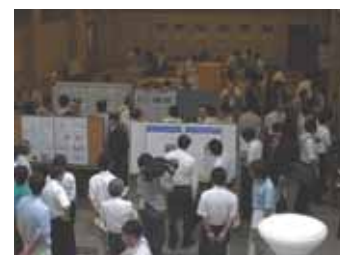
第35回工業技術研究大会を開催しました

当研究所では、愛知工研協会との共催、財団法人科学技術交流財団の後援により、昨年度に実施した研究の成果を発表する「第35回工業技術研究大会」を6月17日（木）に愛知県技術開発交流センターで開催しました。

会場では、トヨタ自動車（株）の松本優氏による「次世代車普及の課題とトヨタの取組みについて」と題した特別講演が行われました。今、特に注目を浴びている次世代車についての話題ということもあり、会場には立ち見が出るほど多くの方にお集まりいただきました。また今回は、愛知県が設置を進めている研究施設「知の拠点」の概要紹介を行いました。

引き続き、当研究所の職員による研究成果発表会（ポスターセッション10テーマ、口頭発表8テーマ）を行い、ロボット、エネルギー、環境、ナノテクなど広範囲な分野における研究成果を紹介し、有意義な意見交換を行いました。

なお当日は、昨年を大幅に上回る約260名の方々に参加をいただき、大盛況のうちに大会を終了いたしました。



トマトの茎を「高濃度のバイオエタノール原料」に変換する技術を全国で初めて開発しました ～この技術の特許出願しました。技術移転先を募集します。～

愛知県産業技術研究所は、トマトの茎などの農業系廃棄物をバイオエタノールの原料となる糖に変換し、これを高濃度で回収する技術を全国で初めて開発し、特許を出願しました。

従来の方法では、回収できる糖液の濃度が低く、多くのエネルギーを費やして水を除く必要がありました。

今回開発した技術を用いると、従来と同じ反応時間で約8倍濃度の糖液が得られます。糖液濃度が高いため、発酵・蒸留など、その後の工程設備の小型化や、運転エネルギー削減により、バイオエタノールの低価格化が可能となります。

今後は、この開発技術の技術移転を目的に県内企業への技術指導を行います。バイオマス利活用に関心を持っている企業の方々からのお問い合わせをお待ちしています。



愛知県内で発生したトマトの茎の廃材から作ったバイオエタノール

詳しくはホームページ

<http://www.pref.aichi.jp/0000033171.html>

お問い合わせ先

愛知県産業技術研究所 基盤技術部

担当：森川、伊藤、阿部、安藤（電話：0566-24-1841）

